

Vol.15

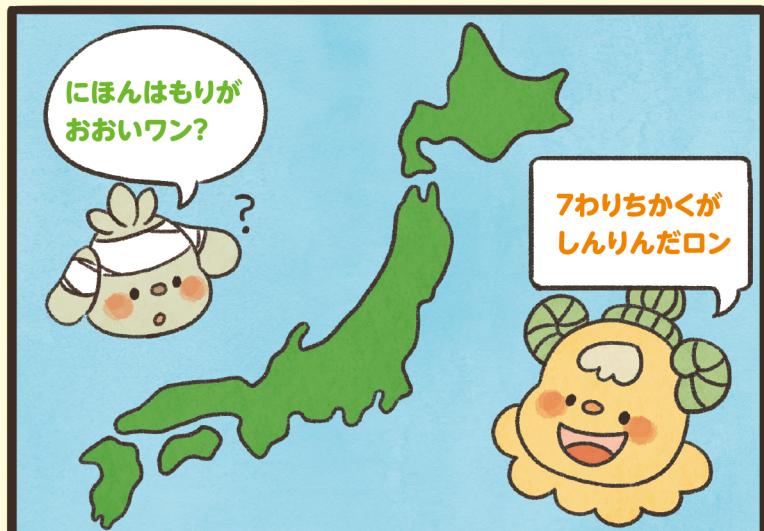
ボノロン
と
まなばう!



もりのふしき にほんはもりのくに?

イラスト／たけだあおい

このコーナーでは、環境問題・自然のことに関する言葉をボノロンといっしょに学んでいきます。
ぜひお子さまとの対話のきっかけにしてください。



どうしてにほんには
いろんなもりがお
いワン?



あめがおおいのと、
たてにながくて、
いろんなきこうが
あるからだロン



なるほどだワン



ちけいもふくざつ
だから、それぞれの
ばしょにあった
もりがそだつんだ
ロン



たしかにみんな
ちがうワン



だから、きせつごとにいろんなもりにあえるんだロン。
これはとてもめぐまれたかんきょうだから、
みんなでだいじにまもっていくロン

おうちの方へ 日本の森林の面積は、国土の面積の67%に当たる約2,500万ヘクタール。森林率の高さは先進国の中でスウェーデンに次いで三番目です。日本の国土の特徴として、十分な降水量があるため、どこでも木が育ちやすいこと、地理的に南北に長く地形が複雑なため、沖縄の亜熱帯から北海道の亜寒帯まで多様な気候帯に属していることがあげられます。森林は地域の風土や気候にあわせて形成されるため、多彩な森林が地域ごとに育まれており、中緯度地域に属し、一年を通して季節変化がある日本では、四季折々の様々な森を楽しむことができます。

【参照】林野庁サイト 【監修】セブン-イレブン記念財団 高尾の森自然学校 後藤章